



# 馬の学校通信

2001. Spring vol.2

発行 馬の学校

事務局 〒560-0084 大阪府豊中市新千里南町 3-27-26 TEL/FAX : 06-6832-8455

E-mail : mine@dp.u-netsurf.ne.jp ホームページ : http://www1.u-netsurf.ne.jp/~mine/



## 夏のプログラム 参加者募集

～夏だ！ キャンプだ！ 馬に乗ろう！～

### ウマキャンプ

☆平成13年度(社)日本キャンプ協会支援事業対象キャンプ☆

日程：7月28日(土)～31日(火)

場所：小須田牧場(山梨県北巨摩郡高根町清里3545)

対象：小学4年生～高校3年生(定員6名)

参加費：¥38,000(現地集合・解散)

宿泊費・食費・乗馬料金・指導料・写真代・通信費・保険料を含む。

ただし、1日目の昼食・最終日の夕食は含みません。

\*大阪(阪急梅田)集合解散の場合のみ引率を行い、

小学生¥47,000 中学生以上¥52,000となります。(高速バスとJRを利用)

内容：(予定)

	28日	29・30日	31日
午前	8:00 大阪集合	馬の手入れ(6時～) 馬小屋そうじ	馬の手入れ(6時～) 馬小屋そうじ・乗馬レッスン
午後	16:30 牧場集合 馬に触れる 作業の手伝い	乗馬レッスン 自然散策・工作等 作業の手伝い	13:30 牧場解散 21:45 大阪解散

### ファミリープログラム

日程：8月12日(日)、13日(月)、14日(水)、15日(水)

午前10時～、午後1時～、3時～(各1時間30分程度)

場所：小須田牧場(山梨県北巨摩郡高根町清里3545)

対象：幼・小・中・高校生のお子さんとそのご家族

(定員各回2～3家族・予約制)

参加費：1家族¥9,800(現地集合・解散)

(乗馬料金・指導料・写真代・保険料・通信費を含む)

内容：馬に触れる・ブラシがけ・エサ作り

牧場を1周する引き馬(\*)・馬小屋そうじ

\*雨天の場合は、馬場での引き馬になります

お問い合わせ・お申し込みは電話・FAX・Eメールにて事務局まで

\*ただし、ファミリープログラム開催中はお電話にて小須田牧場(0551-48-2267)まで

## お知らせ

5月12日に予定していた和知でのファミリープログラムは、都合により5月26日(土)に延期となり、まだ参加者募集中です!

場所：ホーストレッキングわち(京都府船井郡和知町出野)

参加費：1家族 ¥12,000(現地集合解散)

(乗馬料金・指導料・写真代・保険料・通信費を含む)

食費 1人 ¥500(小学生以上)

## 春のプログラム活動報告

### ウマキャンプ(3/25～28)

たくさんの馬がいるので、子どもたちそれぞれの希望に応じて馬を選び、レッスン等を行いました。

基本的なレッスンのあとは駆歩、裸馬体験、外乗・・・いろいろなことに挑戦しました。



毛が抜けて大変だったブラシがけ



裸馬にも挑戦!

### ファミリープログラム(4/28)

乗馬だけでなく、ブラシがけもエサ作りも馬小屋そうじも「ほくがやる!」「私がやる!」とがんばりました。



馬って大きい・・・。



みんなでエサ作り

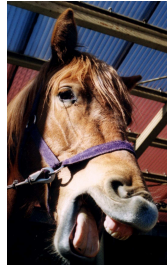


## 馬の写真館



(ジョセフィン)

“似合うかしら・・・？”  
ホーストレッキングわちで  
待っているよ！



(グレイス)

“あ～ねむたいなあ”  
小須田牧場に来たときは  
遊んでね。

## おすすめの本

### 『バレエをおどりたかった馬』

H・ストルテンベルグ作、菱木晃子訳、福音館書店

田舎育ちの馬が、バレエにあこがれて町のバレエ学校に入り、いろいろな困難を乗り越えて見事卒業。優雅なジャンプで大喝さいをあげ、田舎に帰っていくという、ユーモアあふれる物語です。

表紙の絵や挿し絵がとてもかわいくて、馬好きの大人なら十分に（子ども以上に！）楽しめる本です。

## おうまの教室

## 馬の耳について、勉強してみよう！

馬は、いろいろな方向に耳を動かすことができます。（約180度）  
そして耳には、2つの役割があります。

### 音を聞く！



前の物音を意識しています。



ん!? 何の音だろう!?

耳の向きを変えて、音を聞きます。

### 自分の気持ちを表現する！

#### リラックスしている時

耳は自然に前を向いています。

こんにちは。  
仲良くしてね。



#### 不安な気分の時

耳をピクピク動かしています。

なんか嫌な予感が  
するよ……



#### 怒っている時

耳を後ろに伏せています。

なにするのよっ!  
近づかないでっ!



## 編集後記

新緑が美しい季節となりました。新しい生命が誕生するこの季節には、こちらも新しいことに挑戦しようとする勇気を与えられるような気がします。

先日、(社)日本キャンプ協会が行っているキャンプ支援事業に「ウマキャンプ」を申請したところ、何と、支援対象として選ばれました！馬の学校の活動が、少しでも認められたことをとてもうれしく思います。支援事業には昨年も申請していましたが、採用とならず、他にもいろいろなところ助成等を申請しては、不採用通知ばかり受け取っていました。今回は「申請することに意義がある」と言い聞かせて申請したのですが、「あきらめないこと」も大事なのだと、改めて感じました。

「何かを為そうとすれば、まず決意しなければならない。強く決意した瞬間、結果はすでにそこにある。ただそれは形としてはまだ見えないだけだ。」 宮本輝『海岸列車』

(峯崎友香理)